

活動名：あづまガールズフットサル大会 2016

日程：平成28年2月13日（土）～14日（日）

会場：あづま総合体育館

参加：Gクラス（小2～6年生） 8名

帯同：小松コーチ

対戦相手：別記

結果：4位（12チーム中）

報告：小松コーチ

あづまガールズフットサル大会 2016 に今年も帯同することが出来ました。

私自身本当にありがたいことだと思います感謝申し上げます。

あづまガールズフットサル大会は設楽コーチの職場でもあるあづま総合運動公園がガールズ的环境向上と競技人口の拡大を目指して毎年開かれるあづまのプライベート大会です。県内外を問わず参加チームがあり運営も福島の桜の聖母高校と女子サッカークラブブルームのサポートにより開かれる女子福島の由緒ある大会です。

今年のメンバーは昨年度からの6年生3名の女子と新加入の4年生2名、3年生1名、2年生2名の総勢8名で大会に挑みました。

今年は6年生の3名以外夏に全員が加入したまだまだ若いチームです。

この加入も6年生3名が中心となり自らのクラブに働きかけ、お兄ちゃんがアーレに参加している妹さんに入部を進め兄妹でアーレ選手と言う素晴らしい環境を整えました。

なのでお兄ちゃんお姉ちゃん譲りのセンスと頑張り屋さんのチームカラーとなりました。

もちろん昨年度からの6年生も個性があるプレーを随所に見せてくれました。

ある選手のドリブルからのシュートはこのチーム最大の得点能力のひとつであり頼みの綱の部分が大きくあります。

また違う選手の背は小さいながら持ち前の走力で最後の最後まであきらめないで走り切るちからがあり大きい選手とのボールキープではその小ささが最大の武器となって懐に入って丁寧なボールを扱う技術がありました。

またある選手の寄せの強さは相手と対峙した時何度もその体幹の強さでピンチを凌ぎました。安定感ある守備は要でした。

6年生3名以外の加入によりまたガールズが単独カテゴリーとして稼働したことが今回の大会の戦いを支えこの大会通しての総合第4位と言う大躍進をもたらしました。

特に優勝チームとは、2度対戦して2回負けましたがその1回が2-0と言うたかが2点差、

ましてやゲームの流れは互角、チャンスも互角かそれ以上あったと言える素晴らしいゲーム展開を披露してくれました。

ただしここで大事なのが選手全員参加したのか？というアーレ理念です。

残念ながら2-0の好ゲームはガチガチのスタメンで押し切ってしまったゲームでした。

2度目は全員参加の5-0でした。

この5-0皆さんはどのように捉えますか？

なんだ！そんなもん！

けっこうやられた！メタメタ！

確かにゲーム内容ありきなのですがガールズを任された私としてはやれる、ぜんぜんイケるじゃん！でした。

6年生3人とキーパーの1人以外のひと枠を3年生1人、2年生2人、計3人を残り6分でまわしました。

1人2分目安、しかし彼女達はこの2分間に猛然とどう見ても首ひとつ違うお姉ちゃん達にアタックしサッカー本来のゲームに関わるプレーをたくさんしてくれました。世代を超えてチームに貢献してくれました。

ましてやもしかしたらもしかするプレー付きで。

物怖じせずあきらめず自分と相手との戦いを妥協せず果敢に。

おそらくは応援して頂いた保護者の方々には彼女達のすべてが伝わったのではないでしょう
うか

勝負には負けましたがサッカーのゲームには紛れもなく互角か一方的にやられるばかりではないゲームを動かすちからがあったと…。

このクオリティーには大きな大きな感動がありました。

さらには選手全員参加で勝った試合ありと本当に良く戦いました。

またこのポイントにも触れたいと思います。

それは、アーレキーパーはその日試合当日がはじめてのぶっつけ本番状態でした。

あの戦う雰囲気の中ぶっつけ本番で良く2日間通して戦ってくれました。

特に素晴らしいプレーはボールクリアランスになってキーパーからのスローイング、押し込まれ厳しい場面でもサイドの味方への確に放り込み相手プレッシャーからの詰まりなどもろともしませんでした。

良くキーパーのスローイングは詰まるのですがすぐに戦えるモードをつくる投げは指導するところがまったくありませんでした。

そしてスタメン落ちした下の学年選手も例えベンチだろと気持ちはピッチ選手同様にベンチで戦いよく声を出してくれました。

帯同させて頂いた私としては2日間通して大変満足した戦いが出来たと思います。

幸せなことにフットサル県代表選手の根本ほのかさんや昨年のガールズ選手渡辺ももさん

や川口ほのかさん、キャプテンみさき君に副キャプテン佐々木楽君、加藤だいき君、根本こうた君、キャプテンの母渡邊さん、川口慎之介君、たくさんの応援を頂きました。ありがとうございます。

来年はまた今年の順位を踏まえひとつでも上に行けるよう選手とちから合わせて頑張りたいと思います。

人生とは努力の連続。

もしかしたら一瞬の輝きのためそのほとんどを努力に充てることを人生と呼ぶのかもしれませんが。

そんなガールズを私と一緒に優しく見守って頂けたら嬉しいことです。

それでは1年後のこのガールズブログで素晴らしい報告が出来ることを夢みてありがとうございました。

2日間に渡り朝早くから夕方まで選手達の陰日向になり本当に保護者の皆様ありがとうございました。

これからもどうぞよろしくお願い致します。

学校あつてのガールズサッカーです。

お手伝いを毎日することや何事にも感謝の気持ちを持つことなど私と一緒に指導よろしくお願い致します。

ではこの辺りで失礼します

ありがとうございました。

アーレ 小松 大輔





